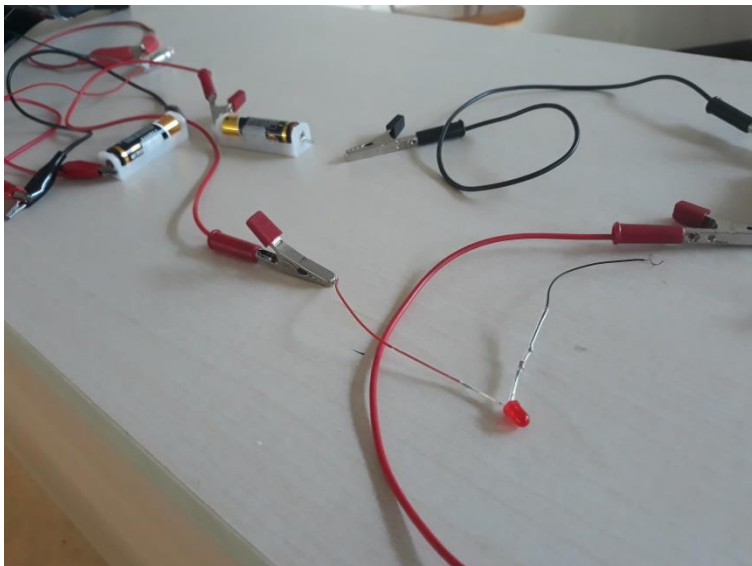


6年生 自習課題 ～てこのはたらきの実用化 2/17～24

みなさん、こんにちは。ピタゴラ装置、出来たでしょうか？
大丈夫、まだ時間はある。

先日、2月10日に6年生教室に行きました。発光ダイオード、消えていました。・・・いつ消えたのかは不明です。長持ちした、という事で。
結果は10日以上、と書けるでしょう。



と、いう事は、結果が出そろいましたので、この単元のまとめをします。覚えていますか？

「電気の性質とその利用」

(教科書 p.154～169) ですね。

まとめと復習をかねて、動画を見ることにしましょう。理科は観察・実験が大事ですので、どんな操作をしたのか、どんな条件をそろえたのか、など思い出しながら見ましょう。

下の [http...](#) という所をコピーしてインターネットで探し出すか、NHK for school のサイト内で題名を検索すると出てきます。

※ネットが弱くて見えづらい場合は“あらすじを読む”を読むだけでも OK。

※わからない場合は おうちの人に探してもらいましょう。

ふしぎがいっぱい「電気のあかり」(10分)

http://www.nhk.or.jp/rika/fushigi6/?das_id=D0005110087_00000

↓ ↓ ↓

なるほど なるほど。 そうでしたね。

電気は、ものによって同じ電池を使っても光っている時間の長さがちがうでした。

他に、電気を作る道具や電気を熱やプロペラを回す動きに変えたりすることが出来るのも習いました。それについては、こちら。↓↓

ふしぎがいっぱい「電気はどこから」(10分)

http://www.nhk.or.jp/rika/fushigi6/?das_id=D0005110076_00000

発電機、モーター、電熱線…

みなさんは、電熱線の太さのちがいと発熱のちがいについての実験をしたところで、授業が中断したんですね。思い出しましたか？

では、今回は教科書が手元にある人は「電気の性質とその利用」(教科書 p.154～169) を3回読んでおきましょう。ない人は、下の問題に出てくる言葉をしっかり理解しましょう。

単元のまとめ問題

- Q 1. 授業で使った電気をつくる道具の名前は？また、使い方で気を付けることは？
- Q 2. 電気をためる道具の名前は？また、発電機とつなぐときの使い方で気を付けることは？実験後にすることは？
- Q 3. 豆電球と発光ダイオード。
①ついている時間が長いのはどっち？②手ごたえが強いのはどっち？
- Q 4. ①～④の電気製品は、電気が何に変わっているか？
①蛍光灯 ②ドライヤー ③電子オルゴール ④時計
- Q 5. 電熱線の太さが (ア) ほど発熱は (イ)。
- Q 6. 家庭で使う電気は、どこから来ているのでしょうか？発電方法を2つ言おう。

答え

- Q 1 : 手回し発電機。速く回しすぎると壊れる。向きを決めて、一定の速さで回す。
- Q 2 : コンデンサー。+たんしと-たんしがあるので、電気をためる時は、発電機の+極にコンデンサーの+たんしを、-極に-たんしをつなぐ。実験後は+たんしと-たんしをつないで、たまっている電気をなくす。
- Q 3 : ①発光ダイオード ②豆電球
→光るときに多くの電気を使う方が手ごたえは強い。
- Q 4 : ①光 ②熱、動き (※モーターの回転による風) ③音 ④動き
- Q 5 : ア.太い イ.大きい
- Q 6 : 発電所。風力発電、太陽光発電、火力発電、地熱発電、原子力発電 など。

以上！今週はここまで。ではまた次回！！